



PUBLIC RELATIONS KAMIKOANI

広報

# かみこあに

令和8年  
1月号  
No.804

## かみこあに大学・かみこあに保育園 もちつき会

(関連7ページ)



上小阿仁村PRキャラクター  
こあびょん

### 主な内容

- |         |          |
|---------|----------|
| 2～3 P   | 新年のご挨拶   |
| 8～10 P  | 行政報告要旨   |
| 12～13 P | 申告相談について |



# 新年のごあいさつ

上 小 阿 仁 村 長 小 林 悦 次



新年あけましておめでとうござ  
います。

村民の皆さまにおかれましては、  
希望に満ちた新春を健やかに迎え  
えのことと心よりお慶び申し上げ  
ます。

昨年は、4年連続の豪雨災害や  
全国的な熊の出没など、自然環境  
の厳しさを痛感する1年となりま  
した。

しかし、国・県からのご支援に  
加え、上小阿仁村ならではの結束  
力、そして村民の皆さまの温かい  
ご理解とご協力により、人身事故  
が発生しなかったことは、不幸中  
の幸いであり、深く感謝申し上げ  
ます。

このような状況下ではありまし  
たが、秋田県市町村職員海外研修  
視察団第2班の団長を拝命し、県  
内各地から選抜された職員ととも  
にシンガポールを視察してまいり  
ました。

資源に乏しい国でありながら、  
1人当たりの国内総生産額が世界  
第5位を誇る同国では、水資源の  
確保や人材育成に国家を挙げて取  
り組む姿勢を学び、本村の将来像  
を考えるうえでも多くの示唆を得  
ることができました。

また、新たに就任された秋田県  
知事より、台湾トップセールスへ  
の同行の機会をいただき、秋田と  
台湾を結ぶ航空便の利便性の向上  
や、秋田県農産物の販路拡大に向  
けた取り組みに参加いたしました。  
さらに、秋田県町村会の視察では、  
京都府与謝野町における交通弱者  
対策や伊根町の防災無線やIP電  
話施設の更新事業など、人口規模  
の近い自治体の先進事例を学びま  
した。

加えて、岡山県西粟倉村の「百  
年の森林構想」など森林や水資源  
を活かした地域づくりの取り組み  
も視察し、森林と水とともに歩む

本村にとって大変に参考になるも  
のでした。

本年度は、村の総合計画の見直  
しを進めております。

これらの視察で得た知見を計画  
に反映し、村民が安心して、暮ら  
せる村づくり、子どもの未来を育  
む教育環境の整備、そして森林と  
水資源を活かした産業の活性化を  
基にして、着実に施策を推進して  
まいります。

小規模であるからこそ、住民の  
かゆいところに手の届く、温かい  
絆で結ばれた本村の強みを最大限  
に活かし、次世代につながる持続  
可能な村づくりを進めてまいりま  
す。

結びに、本年が村民の皆さまに  
とりまして、健康で実り多い1年  
となりますよう心より祈念し、新  
年のごあいさつといたします。



# 新年のごあいさつ

上小阿仁村議会議長

伊藤 秀 明



明けましておめでとうございます。村民の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えになられたことと拝察し、議員一同、心よりお喜び申し上げます。日頃より議会に対し、温かいご助言や厳しいご意見を頂戴し、身の引き締まる思いで活動しております。

昨年は、国政において自民党初となる女性の高市総理大臣が誕生しました。「働いて働いて働いて働いて働いてまいります」という言葉が話題となり、昭和を思わせる印象深い一年でもありました。

また、昨年の漢字は「熊」とされ、県政では若い鈴木健太知事が初めて誕生しました。村でも懸念されるクマの出没対策として、小泉防衛大臣に自衛隊員の派遣を要望するなど、全国でも初となる取り組みが行われました。さらに、年末には青森県八戸地方で震度6強の地震が発生し、全国で初めて「後発地震注意報」が発表されました。本村でも震度3の揺れが2度観測され、私自身も家屋の安全に不安を覚えたところです。これまで山沿いであることから安心しておりましたが、海岸部と同様に避難物資や防災セットの備えを進める必要性を強く感じました。

さて、村では村長の3選から1年が経過し、13億円を投じた新規事業として、コアニティ1、保育園、アパートなどの高価建築物が次々と建設されました。物価高騰の中、上小阿仁産の木材確保が難しかったことなどから建設費は高額となりました。また、保育園では冷房設備の追加が必要となり、コアニティ1ではレンタルルームの利用実績がなくなるなど、利用方法の見直しが求められております。これらは村民の皆様からも指摘の多い施設であり、今後も有効活用について検証を進めてまいります。

次に、3月定例議会では令和7年度一般会計予算が賛成少数で否決されました。村において、このような事例はこれまでありませんでした。その後、デジタル情報通信配信サービス拡張工事費など2億7230万円を減額

した修正案が臨時議会で可決されましたが、村長による一方的な立案であり、説明不足が原因であったものと考えております。

私たち議員はこの状況を踏まえ、同じI P電話を導入している熊本県阿蘇郡産山村を視察し、更新計画や課題への対応について研修してまいりました。産山村では、数年後に端末機の更新を行い、その後はスマートフォンを活用へ移行する方針であるとの説明を受けました。

新年度予算案に関連経費が計上される場合には、これらの事例を参考にすることが必要であると感じたところです。

また、令和7年9月の豪雨災害に係る災害復旧事業では、激甚災害の指定を受けた国庫補助対象が27件で4億2600万円、村単独補助対象が72件で2870万円と、昨年も甚大な被害が発生しました。

令和6年災害では22億円もの事業費を補正しましたが、個人負担金を無償とする議員案を村長が承諾した経緯があります。このことから、令和7年災害についても同様の提案を行ったところです。

一方、小阿仁川水系の氾濫については、萩形ダムの放流水が一部影響しているものと考えられることから、萩形ダム操作規則の見直しを要望しました。村長は既に各集落懇談会において、ダム湖下流への第2ダム建設構想を述べていますが、議会としては全く賛同しておりません。

私としては、ダム湖上流に建設するのであれば洪水対策として一定の効果が期待できると考えますが、それよりも先に、小阿仁川各支流の砂防堰堤の整備が必要であると認識しております。今後も土砂掘削や堰堤の改良などを提言してまいります。

併せて、旧沖田面小学校など危険な公共施設がそのまま残されている状況についても、解体を「時期が来たら検討する」という姿勢では、防犯対策の観点からも疑問が残ります。これからの予算案については、村長の一方的な構想ではなく、村民皆様の同意を得られ

るような予算内容としてもらいたいと考えておりますので、これからも丁寧な説明と議員に納得される新年度予算となるよう期待しております。

次に、予算以外で村においては、4年連続の豪雨・水害により甚大な被害も発生しました。幸いにも人的被害はございませんでしたが、被災された皆様には心からお見舞い申し上げます。

そして本村の第一次産業である農業は、「令和の米騒動」で大変な一年でもありましたが、米価格の高値から農家はいくらかほっと安心したところではないでしょうか。

しかしながら農機具の更新などもあり、一時的でも米価の高値はありがたい反面、これから減反・増産の政府方針が曖昧でとても心配であります。

いずれ農林業主体の村は、明治22年に誕生してから昭和や平成の大合併にも加わることなく今年で137年を迎えます。町村制施行以来、行政区画の変更がない全国でも珍しい村です。

このことを踏まえ、村もやることはいっぱいあります。ひとつひとつ着実に進めていかなければなりません。

厳しい財政状況ではありますが、財政健全化を図りつつ、村民の皆様の幸せの実現に向け、バランスの取れた村政運営が求められます。行政と議会が互いに協力し、村民の皆様のご協力のもと、住みやすい村づくりを推進してまいります。

今年の干支は馬です。馬は「物事がうまくいく」「幸運が駆け込んでくる」とされる縁起の良い動物です。私自身、年男として午年の勢いにあやかり、スピード感をもって上小阿仁村を牽引し、躍進の年となるよう、村民の皆様への負託に応え、議長としての責務を果たしてまいります。

結びに、本年が皆様にとりまして素晴らしい一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。



## 上小阿仁村 功労者表彰式

12月19日、生涯学習センターで上小阿仁村功労者表彰式が開催されました。

各分野でご活躍された3氏の方々に対し、村長から表彰状と記念品が贈られました。

### 【地方自治功労者】



いとう としお  
伊藤 敏夫 氏  
(小沢田)

永年にわたり、上小阿仁村議会議員、上小阿仁村議会議長などの要職を歴任され、村政の発展に寄与されました。

- ◇平成23年5月～令和5年4月  
上小阿仁村議会議員
- ◇令和1年5月～令和5年4月  
上小阿仁村議会議長
- ◇平成13年12月～平成22年11月  
民生児童委員
- ◇昭和61年～平成5年  
青少年育成上小阿仁村民会議副会長
- ◇平成10年～平成13年  
青少年育成上小阿仁村民会議副会長

長

- ◇平成14年6月～令和7年12月  
青少年育成上小阿仁村民会議会長
- ◇令和5年6月～令和7年7月  
上小阿仁村観光協会会長

・主な表彰歴

秋田県町村議会議長会表彰（議員在職11年以上）

### 【民生功労者】



こばやし ひさこ  
小林 久子 氏  
(下五反沢)

永年にわたり、民生委員・児童委員、上小阿仁村民生児童委員協議会副会長などの要職を歴任され、村政の発展に寄与されました。

- ◇平成4年12月～令和7年11月  
民生委員・児童委員
- ◇平成19年12月～令和7年11月  
上小阿仁村民生児童委員協議会副会長
- ・主な表彰歴  
秋田県社会福祉功労者表彰  
全国民生委員児童委員連合会功労者表彰（20年勤続）  
全国社会福祉協議会会長表彰（民生委員・児童委員功労）

### 【民生功労者】



いとう のぶよし  
故 伊藤 信義 氏  
(南沢)

永年にわたり、上小阿仁村消防団員として職務に精励され、団員を統率し民生の安定と村政の発展に寄与されました。

- ◇昭和56年1月～平成4年12月  
上小阿仁村消防団団員
- ◇平成5年1月～平成8年12月  
上小阿仁村消防団班長
- ◇平成8年12月～平成12年12月  
上小阿仁村消防団部長
- ◇平成13年1月～平成14年12月  
上小阿仁村消防団副分団長
- ◇平成15年1月～平成22年3月  
上小阿仁村消防団副分団長
- ◇平成22年4月～平成23年3月  
上小阿仁村消防団副分団長
- ・主な表彰歴  
秋田県知事有功章  
秋田県知事表彰 永年勤続章（30年以上勤続）  
日本消防協会定例表彰 永年勤続者表彰  
消防庁長官表彰 永年勤続功労章

## 固定資産評価審査委員に 清水博司氏

12月11日に開催された12月定例議会において、上小阿仁村固定資産評価委員に清水博司氏の選任が同意されました。



しみず ひろし  
清水 博司 氏  
(大海)

任期

令和7年12月20日～

令和10年12月19日



選任書を受ける清水博司氏

## 大城戸ツヤ子氏 生涯学習奨励員創立50周年 記念特別表彰を受賞

12月24日、大城戸ツヤ子氏が「生涯学習奨励員 創立50周年記念特別表彰」受賞の報告のため、役場を訪れ受賞の喜びと、今後の活動への抱負などを話されました。

10月16日、秋田県生涯学習奨励員協議会の主催により、秋田県生涯学習センター講堂で、秋田県生涯学習奨励員協議会の創立50周年記念式典が行われました。

創立50周年特別表彰において、大城戸ツヤ子氏が長年にわたり生涯学習奨励員として会の発展に多大な貢献をされ、地域における学びの道しるべとして大きな光となったとして、表彰を受賞されました。



受賞の報告に訪れた大城戸ツヤ子氏

## 上小阿仁村消防団員 永年勤続等表彰 受賞

1月4日、上小阿仁村消防出初式式典において、秋田県知事表彰などの伝達や辞令交付が行われました。

### 秋田県知事表彰

#### ◆有功章

第三分団副分団長 武石 金 幸

#### ◆永年勤続章（40年以上勤続）

副団長 高田 恒

第一分団団員 山田 優  
鈴木 安 隆

#### ◆永年勤続章（30年以上勤続）

第一分団班長 大沢 浩 光  
第一分団団員 北林 充  
第二分団団員 石上 美 正

#### ◆永年勤続章（25年以上勤続）

第三分団班長 前田 文 善  
第一分団団員 齊藤 信 義  
第三分団団員 武石 修

#### ◆永年勤続章（20年以上勤続）

第一分団班長 齋藤 治 幸

### 秋田県消防協会長表彰 ◆勤続章（10年勤続）

第二分団部長 小林 明 人  
第一分団団員 鈴木 隆 也  
第一分団団員 佐藤 地

## 秋田県消防協会

### 大館北秋田支部長表彰

#### ◆支部功労章

第一分団副分団長 北嶋 秀 一

### ◆辞令交付

#### ◆退職団員

第一分団団員 小林 明 信  
第二分団団員 鈴木 敏 彦  
第二分団団員 小林 隆 一

#### ◆昇格団員

第一分団班長 石上 清 貴  
第二分団班長 石上 美 正  
第二分団班長 北林 義 信

#### ◆異動団員

第一分団団員 小林 裕 也  
第二分団団員 小林 武  
第二分団団員 長谷川 進

### 第25回「防火防災に関する」作文 ◆コンクール

#### ◆佳作

三浦 清 香 さん  
(上小阿仁中学校3年)



## 「こあぴょん」が「安全安心 保安官」に委嘱されました

12月11日、年末年始特別警戒及び年末の交通安全運動出動式が北秋田市民ふれあいプラザ・コムコムで開催されました。

北秋田警察署により、キャラクター3体（こあぴょん・バタもっち・まとびくん）が「安全安心保安官」として委嘱状が交付され、防犯活動推進宣言がされました。

12月12日、委嘱後初めての活動として「こあぴょん」が上小阿仁小学校で行われた交通安全教室に参加しました。小学1〜3年生と一緒に歩行環境シミュレータ「わた郎」を使用し、児童と共に正しい安全行動を身に着けました。

交通安全教室後「こあぴょん」は、下校する児童を見送り「安全安心保安官」としての1日を終えました。



敬礼ポーズで記念撮影



新しい民生委員・児童委員の方々です

# 地域住民の福祉の向上のために

人と地域の和をもつて、

さまざまな相談、援助活動を行います



日常生活を営むうえで、何らかの事情で生活上の困難が生じたとき、皆さんの相談に応じてくれるのが民生児童委員の方々です。

この度の一斉改選で民生委員・児童委員として14名が厚生労働大臣と秋田県知事から委嘱されました。

任期は令和7年12月1日から3年間です。

民生委員・児童委員は、心豊かな子供を育てるため、母子保健や児童の健全育成にも支援活動を行います。プライバシーにかかわる問題や相談などの秘密は固く守られます。

生活の悩みごとなど、気軽にご相談ください。

また、これまで委員を務められた、小嶋有逸さん、武石悟さん、小林久子さん、鈴木勝彦さんがこの度の改選にともない、ご退任されました。

これまで地域福祉の向上にご尽力いただき、ありがとうございました。



下仏社  
大沢 勲さん  
(担当地区：杉花、仏社)



堂川  
石上 禎子さん  
(担当地区：大阿瀬、堂川)



羽立  
石上 敏さん  
(担当地区：長信田、羽立)



下五反沢  
小林 正明さん  
(担当地区：五反沢)



福舘  
齊藤みよ子さん  
(担当地区：福舘)



小沢田  
成田みね子さん  
(担当地区：小沢田)



沖田面  
北林 充さん  
(担当地区：沖田面)



沖田面  
北嶋 宏司さん  
(担当地区：沖田面、大海)



沖田面  
山田きみ子さん  
(担当地区：沖田面)



沖田面  
櫻庭 時子さん  
(担当地区：沖田面)



主任児童委員  
羽立  
武石 悦子さん  
(担当地区：旧小沢田学区)



主任児童委員  
小田瀬  
小林 玲子さん  
(担当地区：旧沖田面学区)



南沢  
菅生 信雄さん  
(担当地区：南沢、不動羅中茂、八木沢)



大林  
畠山 和美さん  
(担当地区：大林、小田瀬)

## ようこそ 上小阿仁中学校へ

お母さんが小沢田出身で、横浜市在住の清水美音さん（中学1年生）が11月19日から12月17日の期間、上小阿仁中学校での学びを体験しました。

清水さんが村に到着した日は、たくさん雪が積もった日でした。初日から北国の洗礼を受けた清水さんでしたが、4週間の上中での生活がどのようなものであったか、インタビューをさせてもらいました。

### 上中の生徒の印象は？

「みんなとても優しいです。丁寧な言葉遣いをしているとも感じました。」

### 一番心に残っていることは？

「初めて学級に入った日は、とても緊張していたのですが、みなさんが優しく笑顔で話しかけてくれたことが心に残っています。また、給食もとても美味しかったです。」

### 上中学生に一言お願いします

「仲良くしてくれて、優しく接してくれて、ありがとうございます、と伝えたいと思います。」

清水さんは、これまで、小学生の頃にも上小阿仁村をたくさん訪れていたそうです。是非ともまた、上小阿仁に来て、中学校での交流を続けてくれることを願っています。



交流をする様子



会話で緊張が和らぐ様子



ポスターの掲示をお願いする様子

## 施設利用を呼び掛ける ポスターが各施設に 掲示されました

12月23日、上小阿仁小学校の2年生が、授業で作成した生涯学習センターや図書館の利用を呼びかけるポスターの掲示をお願いするため、保育園、役場、道の駅、学習センターを訪れました。

ポスターを作成した児童は「もっと多くの人に、村の施設の魅力を知ってほしい」「図書館に行ってみよう、図書館のひみつを書いた部分を黄色でなぞりました」とポスターを作成した理由や見て欲しいポイントを話しました。ぜひ、各施設を訪れポスターをご覧ください。



もちつきをしている様子

## かみこあに大学 かみこあに保育園 もちつき会

12月25日、かみこあに保育園においてかみこあに大学のみなさんとのもちつき会が行われました。

かみこあに保育園の園児とかみこあに大学生が協力し杵と臼を使って、声をかけ合いながら、威勢よく餅をつきました。

かみこあに大学生は「今は、機械で餅を作ることが多いので、杵と臼を使用して餅を作るのは、何十年ぶり。園児たちとの交流はとても元気を貰える。来てよかった」と感想を話しました。出来上がった餅は、参加者みんなで丸めて持ち帰りました。